

どきん

2021年3月発行

声にならない叫びとなってこみあげる
この気持ちは何だろう。

①『死を見る僕と明日死ぬ君の事件簿』 古宮 九時/著

この物語は、人の未来の死が見えても、その死の運命から絶対に逃れられなくて、全てを諦めていた十八歳の男の子が、もうすぐ死ぬ運命の女子大生の女の子と出会い運命に抗うため奔走する物語です。

1年図書委員

No image

②『よるのばけもの』 住野よる/著

“夜になると、僕は化け物になる。”この話は、周りにばかりあわせる主人公の少年といじめられっ子のクラスメイトの少女の物語です。2人は夜に心を交わし、昼は別れていきます。主人公は、自分の心に出会えるのか…

2年図書委員

No image

元郷御守り

卍

図書館前の廊下と
図書館内にあります
図書館内の皆さんも
1・2年生の皆さんも
良ければおひとつどうぞ

古本市場

▷ 第2弾を図書館前にて開催中

よみくじキャンペーン

▷ 3月まで開催中

春眠暁を覚えず。布団の中でも春の訪れを感じるようになりまして。春といえば、“出会いと別れの季節”。期待と不安が入り混じり、心と体がふわふわと浮き足立つ…そんな春にぴったりな本を紹介します。

今年の図書館は、例年よりも開館日数が少なかったにもかかわらず、貸し出しがたくさんありました。

休校中のミニ図書館、冬休みのクリスマスキャンペーン、よみくじキャンペーン、古本市場等、さまざまなイベントに参加して下さったおかげです。この一年間、あなたを **どきん** とさせるような本との出会いはありましたか？みなさんが運命の本と出会うきっかけ作りを、元郷中図書館がお手伝いできたら幸いです。それでは、またお会いしましょう。



③『12歳たちの伝説』 後藤竜二/著

“パニック学級”といわれる6年1組。バラバラだった生徒たちがある日来た新しい先生によって、段々と変わりはじめていきます。1～5巻まで続いているシリーズもので、非常に面白いです。

1年図書委員



④『銀の匙』 百瀬しのぶ/著

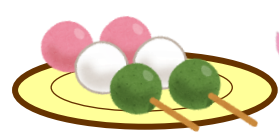
この本は、動物との出会いと別れを描いた感動作です。北海道の農業高校に通う主人公「八軒」は、食肉用の子豚の世話をしているうちに、子豚に情が生まれてしまいます。子豚を生かすか殺すか究極の選択を迫られた八軒の揺れ動く心情が見所です。この作品の原作は1000万部を超える漫画で、アニメ化や実写化もされています。

2年図書委員



年 間 の 貸 出 冊 数

月\学年	1年	2年	3年	5組	月別計
7月	30	39	7	0	76
9月	21	28	9	0	58
10月	18	15	6	0	39
11月	11	32	4	1	48
12月	8	67	4	28	107
学年計	88	181	30	29	328



貸出冊数は
1日に10冊ペース！
すばらしいです☆

